

保

公益社団法人 愛媛県看護協会
保健師職能委員会だより

令和元年度 第2号

保健師のみなさん、こんにちは。
愛媛県看護協会保健師職能委員会から、2回目のたよりをお届けします。
今年の秋は、次々に襲来した台風の影響で、暑さも雨も記録的でした。
被災されたみなさまに、心からお見舞い申し上げます。
また、被災地で支援にあたるみなさんも、後方支援のみなさんも
お体に気をつけてがんばってください



12月の研修案内です。

申込締め切りが迫っていますのでお急ぎください。

保健師職能研修Ⅱ

●講演「その人らしさ」を支えるケア

～ストレングモデルを用いた対象者との対話～

講師 聖路加国際大学大学院 看護学研究科

教授 萱間 真美 先生

●日時：令和元年12月7日（土） 13:30～16:00

●会場：愛媛県看護研修センター1階 訪問看護研修室

●受講料：会員 2,160円、非会員 4,320円

●申込締め切り：令和元年11月15日（金）

☆おすすめポイント

- ①対象者が持っている強みを土台としてリカバリーを支援するストレングモデルを学び、地域の活動に、「その人らしさ」を支えるケアを活かしましょう！
若い方にも、とても勉強になる内容だと思います。
- ②保健師以外の方も参加できますので、看護師・助産師の方もぜひお誘いください。

萱間先生のお話は、
愛媛ではめったに聞けま
せん！貴重な機会です！
ぜひ、ご参加ください！

裏面もあるけん！
見てみてや～



7月の研修報告です

保健師職能研修会Ⅰ

R1. 7. 6 (土) 10:00~12:00

講演「保健師の専門性とキャリア支援」

武蔵野大学大学院 地域・在宅看護学領域 教授 中板 育美 先生



医療提供体制の在宅医療へのシフト、ヘルスプロモーションを推進する保健師の役割、自治体保健師のキャリアパスやキャリアラダーの必要性等についてお話をいただきました。

受講者からは、「法改正と医療、介護、経済の関係が理解できた」「住民の QOL 向上に向け、個別支援の積み重ねを活かして施策化した個別に返すなど、保健師の役割を再認識できた」「キャリアパスやラダーを使って自分自身のキャリアアップにつなげたい」など、前向きな感想が多く出ていました。

保健師職能交流集会

R1. 7. 6 (土) 13:30~16:00

話題提供「私の保健師活動とキャリア」

松山市国保・年金課 副主幹 野本 裕子 さん

今治保健所健康増進課 係長 小野 志保 さん

グループトーク「語ろう！私が保健師として感じること」



まず、話題提供のお二人から、これまでの仕事を通して、ライフサイクルやキャリアの変化と、それに伴って変わる役割や気持ちの移り変わりを紹介していただいたのち、グループに分かれて意見交換を行いました。気兼ねなく話ができ、共感や新しい気づきもあり、元気が出た！という感想をいただきました。

新任期…同年代の保健師と日ごろの悩みを共有できリフレッシュできました。

中堅期…話題提供者お二人の複雑な思いなど共感する部分が多く、同世代の方と話せて元気が出ました。

ベテラン期…所属を越えて現状や課題を共有することができ、とても参考になりました。

研修内容や運営方法等についての御意見は、次年度に活かしたいと思っております。ありがとうございました。

❖看護協会への新規加入をお待ちしています❖

みんなで力を合わせれば大きな力になるはず！

保健師職能委員会は、所属を越えたネットワークづくりによる組織力アップも目指しています。

多くの方の入会をお待ちしています。

保健師職能委員長 兵頭 昌子